

こんにちは ふるいち順子です

※私からのお願い※ このニュースをお読みいただくことが大きな支えになります。ぜひ、読んでいただける方をご紹介ください。

発行 古市順子 真田町本原(竹室) 2543-3 ☎/FAX 72-3261 メール: huruitij@ued.janis.or.jp ホームページ http://www.ued.or.jp/~huruitij/

NO. 235 2025年12月号



可愛いシクラメンを窓辺に置きました。(12/12)



師走も半ばとなりました。何かと気ぜわしい毎日ですね。

日本共産党上田市議団では毎年、来年度の「上田市政と予算に関する要望書」を市長に提出し懇談しています。今年は11/26に行い、項目数は昨年と同じですが、新規項目も多くあります。主な新規項目は下記に記載しました。

上田市議会12月定例会は、11月21日に始まり、12月1日から3日は、一般質問が行われました。私は今回、7回目となる水道事業広域化について、また、来年度の国保税率が決定する時期ですので、国民健康保険について、来年度予算編成に向けて団体補助金について、活発な署名活動が行われた学校給食費無償化について行いました。質問項目は裏面に記載しました。主な答弁は次号に記載します。

10月に発足した高市政権は、初めての女性首相ということで、様々な分野で注目され、支持率も高いようですが、皆さんはどのように受け止めておられるでしょうか。私はまず「防衛費の増額に引き続き取り組んでいく。」と、米トランプ大統領に約束しそれを実行していくことに、大変危機感をもっています。高市首相は補正予算案で、国内総生産(GDP)2%達成の2年前倒しを行い、わずか3年で軍事費が倍増する異常事態です。高市軍拡は暮らしの予算を圧迫し、周辺諸国との緊張を高め、かえって日本の平和を脅かしかねません。平和を守るため「戦争する国づくりは許さない」という声を上げていきましょう。(12/12)

11月26日市長に2026年度予算要望を行いました。



土屋市長に予算要望書を手渡し、懇談しました。(市長、小相澤副市長、市議団、渡辺日本共産党上小更埴地区委員長)

重点要望のみ 79 項目です。新規要望の主な内容は・・・

- 国の経済対策については、物価高騰対策等、市民生活に直結した事業は速やかに執行できるよう対応されたい。
- 来年度当初予算は、歳入と歳出のバランス、持続可能な財政運営、歳入の確保と事務事業の見直しなど、的確に推進すること。
- 今年度は、省エネ家電普及を目的として、冷蔵庫の買い替え助成事業を実施したが、同趣旨の事業を推進すること。
- 農業振興については、後継者不足や高齢化が進む中で、十分な財政支援等の要望がある。適切に対応すること。
- クマ被害対策については、先駆けて活動している小諸市の「ガバメントハンター」等の取組を参考にして進めること。
- 資源循環型施設建設を契機とした「地域のまちづくり」については、関係自治会等との信頼関係を大切にしながら、財政負担にも十分考慮して進めること。
- 必要な時に使えるように、公共施設内のトイレに生理用品を常備すること。(松本市は337か所に常備)

- 空き家対策事業については、活用状況等を検証して、充実を図ること。
- 水道事業広域化については、市議会や市民の中に反対・慎重意見があることを十分に踏まえ、協議に当たっては上田市としての見解・意見を明確に表現すること。
- スクールカウンセラーやソーシャルワーカーなど、子どもを取り巻く課題への専門家の増員を行うこと。
- 第3次上田市図書館基本構想の策定にあたり、審議会委員や市民の意見を取り入れること。
- 「平和の灯」を活用して、学習・啓発、記念行事、市民協働、文化活動など多様な取組を通じ、幅広い市民が主体的に参加する機会を創出すること。
- *懇談の中で、私は県内では8市に広がっている高齢者の補聴器購入補助、他市で実施している「お悔やみ窓口」の設置(要望多く、検討はしている)、市の資源である職員の力を十分発揮していただけるような人事・仕組み(専門人材の育成、女性職員の管理職登用、提案制度等)を要望しました。



11月22日、菅平の冬山開き、この日オープンの裏ダボススキー場も見学しました。県外からも大勢来場していました。

12月議会ふるいち順子の質問項目 (12/2)

◎水道事業広域化について

○市長は11/4の上田長野地域広域化協議会において「上田市として同意ができない場合、事業統合にこだわらない連携のあり方、別の選択肢も排除せず議論を進めたい。」と発言されているが、どのような意図か。

○先日開かれた市民団体による勉強会には大変多くの市民が集まり、疑問や反対の声が多く聞かれた。市長は直接市民との対話の機会を設けるべきではないか。市長も出席する様々な立場の方のシンポジウムも一つの方法だが、実施の考えはあるか。

○上下水道審議会が新体制で発足した。委員はどのように選出され、当面の日程、諮問事項はどうか。

○審議会は行政上の重要事項について、専門知識を持つ有識者や関係者から意見を聞くために設置される。重要な局面において、その役割が十分果たされるよう、研修や市民との対話を積極的に行っていただきたいが、見解はどうか。

◎国民健康保険について

○長野県国民健康保険運営方針が、令和11年度までを対象期間として改定されているが、主な特徴と上田市の課題はどうか。

○国民健康保険事業基金の今年度末残高の見通しはどうか。基金の使途及び残高について、基本的な考え方はどうか。

○来年度の国保税については、12/18の国保運営協議会に諮問されると聞いています。物価基高騰により市民生活が大変苦しい状況下において、また来年度から子ども・子育て支援金制度も始まる中、国保税は基金も活用して引き上げるべきではないと考えるがどうか。

また、子育て支援に逆行する18歳未満の子ども均等割り軽減を実施すべきではないか。

◎団体補助金について

○来年度予算編成にあたり、財政状況が厳しい中、各団体に対する補助金の基本的な考え方は、前年度踏襲ではなく、十分精査する必要があるが、見解はどうか。

○人権問題はますます多様化する中で、人権団体への補助金のうち、「部落解放同盟上田市協議会へ」への補助金は桁違いに多く、前年度踏襲となっている。環境建設委員会でも毎年指摘しているが、根本的に見直すべきではないか。

参考：令和7年度予算

・部落解放同盟上田市協議会 642万円

他に相談事業委託料 150万円

・女性団体【3団体】 23万円

・上田人権擁護委員協議会上田支会 36万5千円

◎学校給食費無償化について

○「上田市の学校給食費無償化を実現する会」では、10/23 多くの署名と要望書を市長・教育長に提出された。上田市議会でも6月定例会で、意見書を国に提出している。全国市長会では「全額国費で」と緊急要望されている。国の方針が確定しない中で、市として来年度の学校給食費の無償化の実施に向けて、どのように考えているか。

また、払う生徒と払わない生徒がいる依田窪南部中の実態がある中、早急な検討が必要ではないか。

前号からの活動報告

11/9 真田の郷新そばまつり

11/10 環境建設委員会車座集会(住民自治組織の方)

11/13 荒井自治会 地域課題についての住民説明会

11/15 水道事業広域化について 市民団体の学習会

11/16 長野県母親大会(佐久市)

11/17 上田駅前宣伝

11/18 上田市戦没者追悼式

11/19 生活相談で、高齢者介護課へ

11/21 上田市議会12月定例会開会

11/22 菅平高原冬山開き・安全祈願祭

11/23 さなだの郷野沢菜まつり【竹室活性化組合】
竹室自治会代議員会

11/24 長野県生活と健康を守る会総会(松本市)

11/26 市長へ来年度予算要望提出、懇談

11/30 救急医療シンポジウム(上田地域広域連合主催)

12/1~3 上田市議会一般質問

12/4 広報広聴委員会

12/7 竹室神社冬季大祓い祭

12/8 上田駅前宣伝 環境建設委員会

12/10 事業者の相談で上下水道局、商工課へ

これからの予定【12/12現在】

12/14 上小・東御生活と健康を守る会餅を食べる会・総会

12/15 上田市議会12月定例会閉会

12/18 上田市国民健康保険運営協議会 傍聴

12/21 竹室自治会認定会、代議員会

我が家の庭だより

今年もさなだの郷野沢菜まつりが、竹室でも行われました。今年の野沢菜の出来具合は、例年に比べて良くなかったようすが、大勢の方が来て下さり賑わいました。私は都合で一日のみの参加でしたが「今年は猛暑のせいで野沢菜の芽が出ず、初めて採りに来た。」という方もおられました。

隣に住む孫は、11月が誕生日です。誕生日の朝「おばあちゃん、4歳になったよ。」と、嬉しそうに話してくれました。「そう、今日誕生日だったね。おめでとう。」と抱きしめました。この頃は、私の友人に頂いた折り紙のコマが気に入って一緒に遊んだ後、全部家へ持ってきました。

可愛い子どもたちの将来に、暗雲がかかることがないように……

大人の責任ですね。

